

事務事業名		ごみ減量化・再資源化事業		目標設定日	令和3年3月1日
総合計画体系	基本政策	5	安心・安全な住みよいまちづくり	部・局	くらしと文化部
	政策	04	衛生環境の向上と資源循環型社会の構築	課・室	環境課
	施策	02	資源循環の推進	係	衛生係
予算体系	会計	一般会計		内線電話	245・458
	款	4 款	衛生費	実施計画	
	項	2 項	清掃費	未計上	
	目	2 目	ごみ処理費	実施期間	
				合併前	～

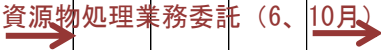
目指す姿	対象（誰のために）	意図（どのような状態にしたいのか）
	市民	ごみの分別を徹底し、可燃ごみと埋立ごみの減量化及び資源物の再資源化を図る。
現状・課題	平成19年10月に市指定ごみ袋の有料化とプラスチック製容器包装の分別を開始し、大幅なごみの減量化に繋がったが、その後は大きな減量化は行われていない。	
市が行う理由及びその根拠	その他	廃棄物処理施設の延命化、一般廃棄物処理基本計画
事務事業概要	ごみの減量化及び資源化を推進し、再商品化のため分別排出された資源物の処理を行う。また、資源物回収団体に報奨金を交付する。	
令和3年度の活動指標 アウトプット	活動内容	活動量
	資源物日曜回収	10回
	資源物特別回収	2回
	資源物回収報奨金の交付	550,000kg

事務イン 事業プ コスト	項 目		単位	令和元年度	令和2年度	令和3年度
	予算額	当初予算	円	23,057,000	25,279,000	25,023,000
		補正・流用等	円			－
		合計	円	23,057,000	25,279,000	25,023,000
	決算（見込）額 A		円	20,882,729	25,279,000	－
	財源内訳	国庫支出金	円			
		県支出金	円			
		市債	円			
		その他特定財源	円	2,194,389	3,479,000	1,039,000
	R2は予算額	一般財源	円	18,688,340	21,800,000	23,984,000
	正規職員数		人	0.67	1.41	1.41
	人件費 B		円	4,316,140	9,122,700	12,444,660
	総事業費 A+B		円	25,198,869	34,401,700	37,467,660
	市民1人当たりコスト		円	592	812	889

成果指標 アウトカム		方向		令和元年度		令和 2 年度		令和 3 年度	
可燃ごみの減量化		維持	目標	10,900	t	10,900	t	10,900	t
			成果	12,200	t	—	t	—	
埋立ごみの減量化		維持	目標	115	t	115	t	115	t
			成果	131	t	—	t	—	
成果指標と目標値を設定した理由		中野市一般廃棄物処理基本計画に基づき設定							

令和3年度の 実施方針	例年どおり実施	活動量	維持する	コスト	維持する	成果	維持する
	ごみ減量のための施策の考察、啓発活動の強化						

事務事業名	ごみ減量化・再資源化事業	部・局	くらしと文化部
		課・室	環境課
		係	衛生係

令和3年度 業務スケジュール												
活動内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
資源物日曜回収	資源物処理業務委託（1、2月を除く毎月） 											
資源物特別回収			資源物処理業務委託（6、10月） 									
資源物回収報奨金	交付決定、額の確定、支払（随時） 											